

カンシヨウジ 願正寺 羽咋郡田井に在つて、眞宗西派に屬する。初め同郡吉崎村に居たことがある。

カンシヨウジ 願正寺 鹿島郡七尾に在つて、眞宗東派に屬する。寺藏に前田利家・利常から賜はつた書各一通がある。

カンシヨウジ 願正寺 鳳至郡大箱に在つて、眞宗東派に屬する。

カンシヨウジ 願性寺 石川郡乙丸に在つて、眞宗東派に屬する。明治十一年八月同郡相川新から移轉した。

カンシヨウジ 願莊寺 江沼郡熊坂小字庄司谷に在つて、眞宗東派に屬する。

カンシヨウジ 願勝寺 能美郡今江にあつて、眞宗東派に屬する。蓮如の消息第二帖第十三通に、加賀の願勝といふものは是であるといふ。本願寺分派の際、教如から寺號を受けた。初め今江にあつたが、元和五年同郡符津に轉じ、寛永六年舊に復した。

カンシヨウジ 願淨寺 石川郡松本に在つて、眞宗東派に屬する。もと道場であつたが明治十二年六月寺號の公稱を許された。

カンシヨウジ 願成寺 金澤二十人町に在つて、眞宗東派に屬する。もと越中彌波郡刀利に在つて願成坊と稱したのを、天明七年金澤に移り、明治十二年寺號を稱した。

カンシヨウジ 願成寺 江沼郡大聖寺町の鍛冶町に在つて、眞宗東派に屬する。寺記に開基は本願寺二代如信の四女で、本願比丘尼と稱せられるものが、初め常陸茨城郡柿岡村に本願成就寺を建て、後に願成寺と改めた。それが明徳中本郡荻生村に遷り、寛永十七年今の地に轉じたものとしてゐる。當寺の所藏

に應永廿六年當工民部法眼院光の四幅の観音聖人繪傳がある。又寺藏の梵鐘には、後藤才次郎定次の名があつて問題にせられる。↓シランシヨウニエデン 観音聖人繪傳。カネ 鐘。

カンシヨウジ 願成寺 江沼郡勸使村に在つて、眞宗西派に屬する。三州奇談に、花山法皇が那谷寺で苦行し給ふ時、一條天皇から調度を送り給うた舊跡で、御かり屋を察院といふたが、文明中一向宗となり、願成寺と號したとあるが、固より信じ難い。

カンシヨウジ 願成寺 能美郡島に在つて、眞宗東派に屬する。

カンシヨウジ 願成寺 河北郡鉢伏に在つて、眞宗東派に屬する。初め道場であつたが、明治二年寺號の公稱を許された。

カンシヨウジ 願成寺 鹿島郡久江に在つて、眞宗西派に屬する。初め同郡四柳村に居たことがある。

カンシヨウジ 願成寺 鳳至郡長尾に在つて、眞宗東派に屬する。

カンシヨウジ 願成寺 珠洲郡時長に在つて、眞宗宗に屬する。能登名跡志に、『時長村に願成寺というて密寺あり。本尊藥師如來。元は笠ヶ平といふに在りて、いろく不思議あつて、此寺へ移し奉ると有。』と見え、寺藏に本尊木造藥師如來座像體高八七寸、及び舊本尊同上體高九二寸があつて、共に鎌倉時代の作と認められる。能登作佛藥師尊中に見える願成寺藥師はこのうちの何れかであらう。その他室町時代の作と認められる納本著色十二天像十二幅各堅一米横三七寸もある。

カンシヨウジ 願成寺 珠洲郡延武に在る。

天文の頃海野正芳之を上正方に因いて無量庵と號し、臨濟宗紀州興國寺末となつたが、元祿中四代分外周本の時延武に移し、越中國泰寺末に轉じて法燈派となつた。

カンシヨウジヤクシ 願成寺藥師 ↓カンシヨウジ 願成寺(珠洲)。

カンシヨウジヨウ 勘定城 能美郡勘定に在つた。能美郡名跡志に、波佐谷の宇都呂丹波守が取出の城で、波佐谷の山續きの地であるとす。

カンシロジンジャ 神代神社 ↓カクミジンジャ 神代神社。

カンシンジ 敬信寺 石川郡宮丸に在つて、眞宗東派に屬する。明治十二年十二月初めて同郡長島に於いて寺號の公稱を許され、十四年六月今の地に移つた。

カンシンセイテン 管神正傳 一册。宮田景周著。前田氏の祖先と稱せられ、加賀權守であつた菅原是善、同じく加賀權守菅原道眞の事蹟を傳したものである。

カンジンノウ 勸進能 金澤に於ける能大夫は、諸橋波吉の一家であつたが、その勸進能は毎年十一月中自家の舞臺に於いて行はれた。

カンジンバ 勸進場 江沼郡山代の垣内に勸進場がある。一に山代新ともいふ。

カンジンバシ 勸進橋 金澤淺野川に架けた一文橋で、今いふ天神橋である。一文橋は私人が許可を得て架け、通行者から錢一文宛を徴したのであるが、架設の費用を勸進によつて得たから元祿頃にかうした名があつたのであらう。

カンスイロウシコウ 環翠樓詩稿 十四卷。

横山政和著。著者が安政元年からその歿した明治廿六年までに作つた詩三千數百首を著作の年次に集めたものである。明治三十五年樹子隆起は、その中四百餘首を抜き、小野湖山の序を得て、環翠樓詩鈔を出版した。

カンセイイヅムヒメジンジャ 神杉伊豆牟比咩神社 ↓カムスキノイズムヒメジンジャ 神杉伊豆牟比咩神社

カンセイ 歡生 ↓エチゼンヤカンセイ 越前屋歡生。

カンセイジ 願清寺 石川郡北間に在つて、眞宗東派に屬する。初め羽咋郡牛首に居たが天保十二年今の地に移轉した。

カンセイジ 願誓寺 江沼郡長谷田に在つて、眞宗東派に屬する。

カンセイジ 願誓寺 鳳至郡小町(今の上山)にあつて、眞宗東派に屬する。山號は華頂山。

カンゼキジヨウノタカヒ 巖石城の戦 ↓キユウシユウセイバツ 九州征伐。

カンセンジ 願船寺 能美郡佐美に在つて、眞宗東派に屬する。寺記に、初め河北郡越中坂に居たが、明治四十五年四月今の所に移轉したとある。

カンソウキ 閑窓記 一册。大野木貞明が、天和三年病床に在つて寢られぬ儘心にかぶことを記したものといふ。貞享丙寅藤明遠可大甫の跋がある。

カンソウジ 閑窓寺 鹿島郡七原に在つて、眞宗東派に屬する。

ガンタイ 岸岱 ↓キシタイ 岸岱。

カンタイヘン 緩帶編 一册。撰者不詳。

カンダウネメ 神田采女 前田利家に召出

カン